

# 2021年3月期第2四半期 決算説明資料

---



## 目次

1	決算概要 ハイライト 概要（前期比）	.....	3
2	連結業績予想	.....	10
3	グループ展開	.....	12

## 目次

1	決算概要 ハイライト 概要（前期比）	.....3
2	連結業績予想	.....10
3	グループ展開	.....12

# 1. 決算概要

## 2021年3月期第2四半期累計 セグメント別決算ハイライト

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	利益率 (%)	コメント
モバイルデータソリューション	9,214	△330	—	モバイルフォレンジック機器及び関連サービスの販売・受注が順調に増加し、前期比8.5%の増収となった。セグメント利益は、子会社の第三者割当による優先株発行に係る一時的な費用が剥落したことで損失幅は縮小となった。
エンターテインメント関連	1,993	136	6.8	売上高は、制御基板等の販売が減少したことにより、減収減益となった。一方、ホールシステム事業の効率化によりセグメント利益を確保することができた。
新規IT関連	742	31	4.2	【M2M】 売上高は、M2M通信機器の販売が堅調に推移したことで増収となり、かつ費用の効率化を図り、利益転換した。 【AR】 ソリューション中心のビジネス転換による費用の減少により、損失は縮小となった。
その他	107	27	25.2	【ゲームコンテンツ】 売上高は海外への拡販を行ったが旧アプリの配信終了により前期比で減収したが、効率化を図ることでコストが減少し利益に転じた。
全社費用	—	△464	—	—
合計	12,049	△599	—	—

# 1. 決算概要

## 2021年3月期第2四半期累計 連結PL実績（前期比）

（単位：百万円）

	2020年3月期 第2四半期累計	2021年3月期 第2四半期累計	増減率 (%)	コメント
売上高	12,130	12,049	△0.7	コロナ禍でエンタ関連が減収。
売上原価	4,024 33.2%	3,551 29.5%	△11.8 △3.7 P	—
売上総利益	8,106 66.8%	8,497 70.5%	+4.8 +3.7 P	高利益率の開発案件の相対的な増加により売上総利益が増加。
販売費及び 一般管理費	9,846 81.2%	9,097 75.5%	△7.6 △5.7 P	前期の子会社第三者割当増資に関連する諸経費が減少。
うち、研究開発費	3,176 26.2%	3,380 28.1%	+6.4 +1.9 P	—
営業利益	△1,740 △14.3%	△599 △5.0%	— +9.3 P	第三者割当増資関連の諸経費減少、コロナ禍による人件費削減。
経常利益	△1,654 △13.6%	△541 △4.5%	— +9.1 P	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△1,497 △12.3%	△547 △4.5%	— +7.8 P	

# 1. 決算概要

## 2021年3月期第2四半期累計 セグメント情報（前期比）

（単位：百万円）

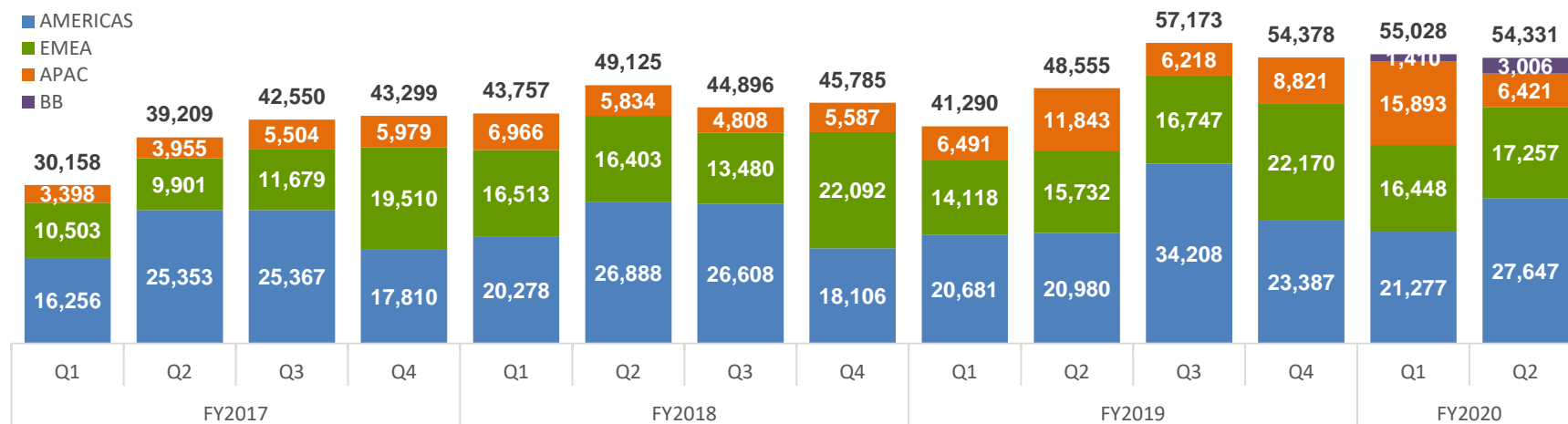
		2020年3月期 第2四半期累計	2021年3月期 第2四半期累計	増減率 (%)
モバイルデータ ソリューション	売上高	8,491	9,214	+8.5
	営業利益	△1,273	△330	—
	営業利益率(%)	—	—	—P
エンターテインメント 関連	売上高	2,794	1,993	△28.7
	営業利益	242	136	△43.8
	営業利益率(%)	8.7	6.8	△21.8P
新規IT関連	売上高	698	742	+6.3
	営業利益	△206	31	—
	営業利益率(%)	—	—	—P
その他	売上高	156	107	△31.4
	営業利益	△41	27	—
	営業利益率(%)	—	25.2	—P
全社費用	営業利益	△461	△464	—
合計	売上高	12,130	12,049	△0.7
	営業利益	△1,740	△599	—
	営業利益率(%)	—	—	—P

# 1. 決算概要

## (参考) Cellebrite社 受注総額情報

(単位：K\$)

DI 内訳	2018年 3月期	構成比 (%)	2019年 3月期	構成比 (%)	2020年 3月期	構成比 (%)	2020年 3月期 2Q累計	構成比 (%)	2021年 3月期 2Q累計	構成比 (%)
合計	129,498	100.0	171,721	100.0	201,102	100.0	89,637	100.0	109,359	100.0
AMERICAS	69,790	53.9	91,518	53.3	99,256	49.4	41,661	46.5	48,924	44.7
EMEA	42,377	32.7	57,163	33.3	68,473	34.0	29,642	33.0	33,705	30.8
APAC	17,330	13.4	23,040	13.4	33,373	16.6	18,334	20.5	22,314	20.4
BB	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4,416	4.1



### ➤拠点の担当地域について

AMERICAS (北・中南米) EMEA (ユーラシア+アフリカ) APAC (アジア・オセアニア)

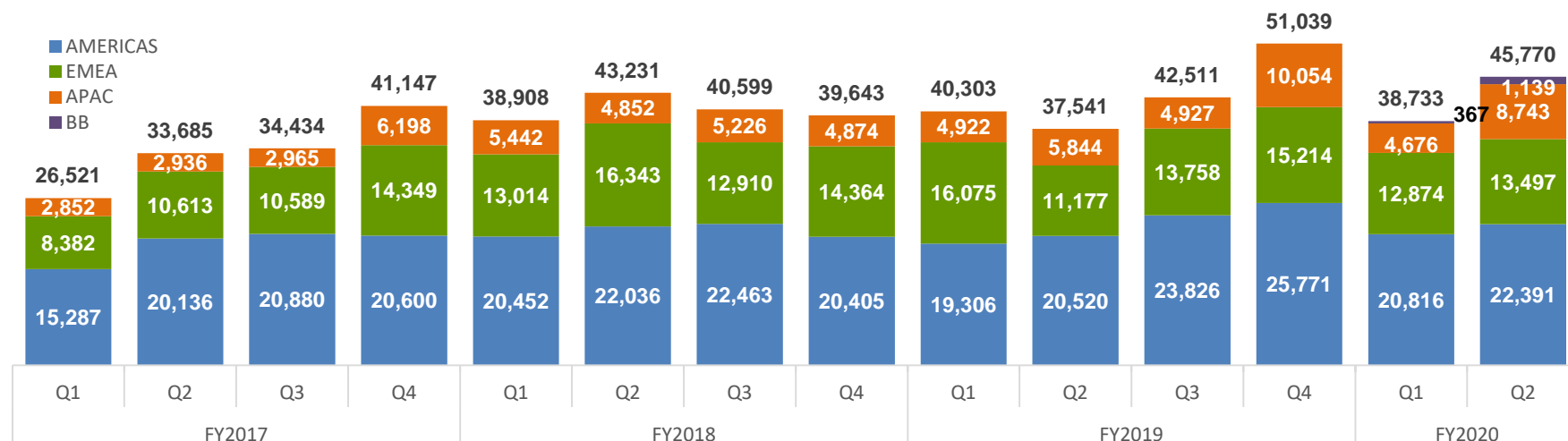
※Cellebrite社の月次の数字を基に作成。そのため、決算調整等を行っておりません

# 1. 決算概要

## (参考) Cellebrite社 売上情報

(単位：K\$)

DI 内訳	2018年 3月期	構成比 (%)	2019年 3月期	構成比 (%)	2020年 3月期	構成比 (%)	2020年 3月期 2Q累計	構成比 (%)	2021年 3月期 2Q累計	構成比 (%)
合計	111,345	100.0	149,399	100.0	171,186	100.0	77,844	100.0	84,503	100.0
AMERICAS	63,461	57.0	82,821	55.4	89,423	52.2	39,826	51.2	43,207	51.1
EMEA	33,892	30.4	46,318	31.0	56,016	32.7	27,252	35.0	26,371	31.2
APAC	13,992	12.6	20,260	13.6	25,747	15.0	10,766	13.8	13,419	15.9
BB	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1,506	1.8



▶ 拠点の担当地域について

AMERICAS (北・中南米) EMEA (ユーラシア+アフリカ) APAC (アジア・オセアニア)

※Cellebrite社の月次の数字を基に作成。そのため、決算調整等を行っておりません



# 1. 決算概要

## 2021年3月期第2四半期累計 連結BS実績（前期比）

（単位：百万円）

	2020年3月末	2021年3月期 第2四半期末	増減率 (%)	コメント
総資産	42,870	42,496	△0.8	—
流動資産	35,422 82.6%	35,078 82.5%	△0.9 △0.1 P	受取手形及び売掛金の減少が主な要因
現金及び預金	26,390 61.6%	26,851 63.2%	+1.7 +1.6 P	—
棚卸資産	1,317 3.1%	1,418 3.3%	+7.6 +0.2 P	—
固定資産	7,448 17.4%	7,418 17.5%	△0.4 +0.1 P	—
流動負債	22,410 52.3%	22,380 52.7%	△0.1 +0.4 P	BB社買収に伴う支払等 △1,944百万円
固定負債	1,855 4.3%	1,840 4.3%	△0.8 +0.0 P	—
純資産合計	18,605 43.4%	18,275 43.0%	△1.7 △0.4 P	親会社株主に帰属する四半期純損失による利益剰余金の減少

### 目次

1	決算概要 ハイライト 概要（前期比）	.....3
2	連結業績予想	.....10
3	グループ展開	.....12

### 2021年3月期 連結業績予想

コロナウイルスの影響もあり、業績予想を未定とさせていただきます

#### 現在、見込んでいる影響について

##### ✓ モバイルデータソリューション事業

米国、欧州などの主要各国においてロックダウンの実施などもあり、営業の停滞や出展予定である展示会の延期など営業販促活動に大きな影響を受け、受注、売上の減少等の可能性。

仮に新型コロナウイルスの感染者等が発生した場合には、経常的なアップデートの停滞の可能性など。

##### ✓ エンターテインメント関連事業

日本における緊急事態宣言下において、パチンコホールへも休業要請がなされており、遊技機・ホール設備の導入が停滞し、売上が減少する可能性。

仮に新型コロナウイルスの感染者等が発生した場合には、受託開発売上の減少の可能性

##### ✓ 新規IT関連事業

M2M事業においても、営業活動などで面談が延期されており、営業活動が停滞。

## 目次

1	決算概要 ハイライト 概要（前期比）	.....	3
2	連結業績予想	.....	10
3	グループ展開	.....	12

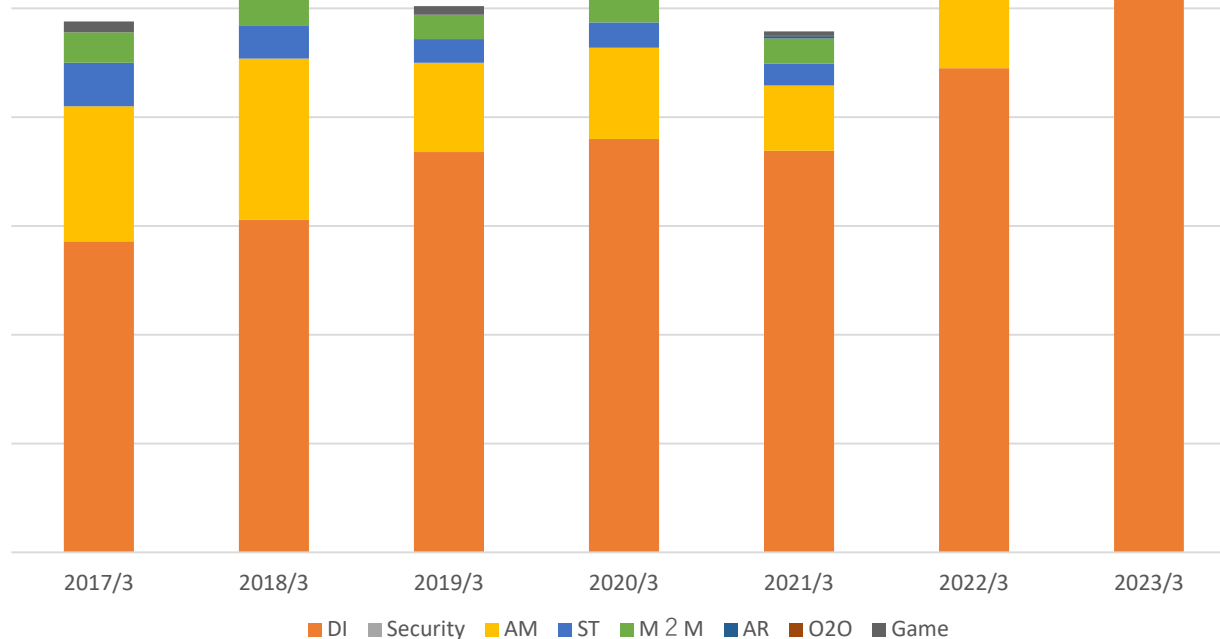
# 3. グループ展開（現状と今後）

## 全社 ロードマップ（2017/3-2023/3 グループ売上推移）

### DIへ選択と集中 効率化による経営改善を推進

**目標値（2023/3期）**  
**売上目標 330億円**

引き続き、DIに経営資源を集中。  
DIを中心としたグループ展開により注力する。



#### コメント

- ✓ **中期売上目標の変更**  
2023/3期の売上  
330億円（譲渡によりO2O及びSTの売上減）
- ✓ **選択と集中**
  - DIを中心に予算は事業規模拡大を優先した攻めの構成だったが、当該影響が中長期にわたることを想定し、守りの予算構成に組換え。
  - 既存事業を中心とした展開を優先するが、イスラエル等のコネクションを通じ、セキュリティ等のビジネスの展開は継続的に模索。
  - 各種事業展開について、効率化による経営改善を推進

実績

速報値

予測

#### DI 取組み（成長のための攻めの投資）

## デジタルインテリジェンスで差をつける

#### 今期の取組み



- ✓ コロナ過により労働力が遠隔地となり、セキュリティーリスクが再評価
- ✓ 隙の無いデジタルインテリジェンスソリューションの提供で差をつける
- ✓ **Connect Global Virtual Summit**を立ち上げ、デジタル調査リーダー、eDiscoveryプロフェッショナル、およびDFIRコミュニティにより安全な世界を実現するためのフォーラムを作成する

## ポートフォリオの再構築について

### 選択と集中を推進 新たな経営環境下における事業体制構築

#### 目的

- ✓ 選択と集中を明確化
- ✓ 財務体質の改善

#### 方針

- ✓ 主力事業（モバイルゲーティリーション、エンターテインメント関連）の収益性の維持
- ✓ M2Mへ選択的投資 主力商品のアップデート
- ✓ シナジー効果の最大化を検討（AR, VR, ゲーム）

#### 実施

- ✓ 株式会社SUNTACの持株比率をジャルコHD社 86%、当社 14%とし、非子会社化
- ✓ 新体制による改善の加速

## 各社とサービス連携について（AR）

### 遠隔作業支援ソリューションの販売推進 国内外からの問い合わせに対応中



#### 主な特徴

- ✓ 映像と音声をリアルタイム中継
- ✓ 支援者はPCからARスマートグラスにマニュアルや画像などを表示可能
- ✓ ドコモの5G※を使い、クラウド基盤に直結する「クラウドダイレクト」の利用で、より高セキュリティかつ低遅延を実現
- ✓ ARスマートグラスの設定はドコモで実施し、お客様は手軽に始められてサポートも充実

#### AceReal Appsの主な機能

- ・ビデオ通話
- ・マニュアル表示
- ・チェックリスト機能
- ・支援者側からのファイル送信
- ・作業映像の録画、再生
- ・現場画像の加工編集など



 **サン電子株式会社****2021年3月期第2四半期  
決算説明資料**

本資料で記載しております業績予想並びに将来予想は、本資料発表日現在で入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済情勢・市場・競合状況等の変動に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績は、予測と大幅に異なる可能性がありますので、ご承知おきいただきますよう、お願いいたします。

なお、この資料の金額は、百万円未満切捨てで表示してあります。

この資料に関するお問合せ先  
サン電子株式会社 経営戦略室  
Tel : 052-756-5984 Fax : 052-756-5980  
Email : [ir@sun-denshi.co.jp](mailto:ir@sun-denshi.co.jp)